

## 株式会社 松屋 2018年9月上報告

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	2.0	1.5
② 銀座店	2.0	0.6
③ 浅草店	1.3	3.0

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
銀座本店	8.1	11.4	2.9	1.3	12.3	5.3	9.0	9.4	17.7	-1.9	6.9	2.0
松屋銀座	8.7	12.3	3.1	1.4	13.1	5.3	11.2	10.4	19.7	-1.6	7.4	2.0
松屋浅草	-0.9	1.8	0.5	0.3	-0.2	4.7	-17.0	-2.4	-2.7	-5.6	0.7	1.3

## 3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、11日に松屋カードホルダーへ向けた特別招待会「秋の松美会・感謝祭」を開催し、単日で売上が10億円を超える等、各種施策により秋物商材は順調に滑り出しました。中旬以降は気温も締め、高級婦人衣料品、ミセス・シニアの婦人衣料品等のゾーンで、秋物ジャケット・ニットが好調に推移しました。一方、免税売上高につきましては、引き続き化粧品が全体を強く牽引いたしました。雨天が多く、月末日の台風による交通機関等の休止により営業時間を前倒した影響(影響度合い▲0.9%)もありましたが、免税売上高を除く国内のお客様による売上高も継続して前年を越え、加えて、土日祝日日数が前年に対して2日増えた(影響度合い+1.6%)こともあり、銀座店の売上高は2ヶ月連続で前年を上回りました。
浅草店	浅草店は、お客様へ向けた「あさくさ感謝祭」等の各種施策や、化粧品・婦人雑貨が2桁以上の伸びを示したことにより、売上高は2ヶ月連続で前年を上回りました。

## 4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	16.1	16.1
婦人服・洋品	7.9	8.3
子供服・洋品	2.3	2.3
呉服寝具他	-11.8	-13.1
衣料品計	7.9	8.1
身廻り品	7.4	7.2
雑貨	-5.7	-7.2
家具	-5.4	-5.5
家電	-13.9	-17.9
家庭用品	-12.2	-12.3
家庭用品計	-7.8	-8.1
食料品	0.5	2.0
食堂・喫茶	0.6	0.6
サービス、その他	-19.4	-19.9
合計	2.0	2.0

## 商品別概況(銀座店)

- \*婦人服・洋品は、キャリア向け衣料品の一部に弱さが見られますが、国内外のデザイナーを中心とした高級婦人服、およびミセス・シニアの婦人服においては、ジャケット等の秋物商材が好調に推移いたしました。  
 \*雑貨においては、引き続き化粧品が全体を牽引しましたが、時計の売上高が前年を下回りました。

(特記事項)

- \*「10月上速報」は、11月1日(木)15時の開示を予定しております。